

周辺状況報告書	月 日 ()	コミセン名
---------	---------	-------

お願い	コミセン及び支部指定職員の方へ	参集した担当判定士に最初に記入してもらってください。
	担当判定士の方へ	最初に到着した方が記入し、支部指定職員に提出してください。
[報告先]	建築課(不通の場合災害対策本部)に別紙調査表を報告ください。	
[報告方法]	1. 通常電話又は衛生電話で連絡	建築課26-5749/衛星電話 8707-7671-3928 8707-7671-3331 8707-7671-3278
	2. 可能な場合追加でFAXを送付	FAX 建築課(26-6482) 災害対策本部(22-5464)
[報告後]	報告後、担当判定士に返却してください。担当判定士は、別紙調査表と一緒に翌日(午前中)まで、建築課へ提出ください。	

1. 応急危険度判定開始について

(1)到着時間	午前・午後	:	
(2)判定士名(実施した方)			

2. 当コミセン周辺の被害状況について(到着までに見られた周辺の被害状況を報告ください。)

(1)建物	倒壊			大破			中破		
	3件以上	1件	無	3件以上	1件	無	3件以上	1件	無
木造住宅									
RC 又 S造の建物									
瓦の屋根	ア)半数以上の落下			イ)数件に破損あり			ウ)ほとんど見られない		
(2)建物以外	ア)液状化 有・無			イ)電柱の倒壊 有・無			ウ)道路の寸断 有・無		
(3)その他[状況]									

3. 移動中に被害の多いと思われる地区について (コミセン移動間等)

地区名	状況
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

倒壊	大破	中破
 <p>命を落とす危険性大</p> <ul style="list-style-type: none"> 室内空間がなくなる 近隣への影響大 火災発生の可能性大 	 <p>避難生活・修復困難</p> <ul style="list-style-type: none"> 内外装の激しい劣化 大きな柱の傾き 窓、扉の損壊 余震による倒壊の可能性 <p>震害 10cm以上</p>	 <p>多くの場合避難生活 かなりの修復費用が発生</p> <ul style="list-style-type: none"> 外壁の剥離、剥落 窓、扉の開閉不具合 内装仕上げの剥離 <p>震害 5~10cm</p>